

症例の概要

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	男 10代	下垂体機能 低下症疑い (食物アレルギー、アレルギー性鼻炎、 下垂体腫瘍)	100 μ g 1日間	<p>アナフィラキシー ～アレルギー性鼻炎、食物アレルギー～</p> <p>投与開始93分前 血圧107/71mmHg, 脈拍77/分 投与開始15分前 CRH負荷試験のため点滴をとり、ヘパリンロックとした。点滴部位の軽度疼痛を認めたため安静にて経過観察したが変わらず。対側に再度ルートキープを行い疼痛消失した事を確認した。</p> <p>投与開始 投与1分目 CRH負荷試験のため本剤100μgを60秒で投与。全身の火照りを認めたが、本剤投与での一過性の火照りと考え経過観察とした。</p> <p>投与5分後 咳嗽・頸部違和感・呼吸困難感が出現。収縮期血圧100台, SpO₂:97% (room air), 脈拍80台, wheeze(-), 頸部気道狭窄音(±) アナフィラキシー発現。</p> <p>投与10分後 本剤によるアナフィラキシーと考え、ヒドロコルチゾン500mgを30分かけて投与。投与前後でバイタル変化なし。</p> <p>投与15分後 血圧108/58mmHg, 脈拍80/分 投与25分後 血圧120/59mmHg, 脈拍80/分 投与30分後 右眼瞼浮腫が出現。対側の腕にもルートキープし生理食塩液を投与。また酸素2Lで開始。</p> <p>投与39分後 血圧123/61mmHg, 脈拍73/分 投与43分後 ヒドロコルチゾン投与するも呼吸困難の訴えが改善しないためアドレナリン0.1%0.3mLを右大腿外側に筋肉注射。</p> <p>投与47分後 血圧128/62mmHg, 脈拍69/分 投与48分後 呼吸困難の症状改善傾向。 投与54分後 酸素中止。 投与75分後 呼吸困難改善。Wheeze(-), 頸部気道狭窄音(-) 投与84分後 血圧132/59mmHg, 脈拍77/分 時刻不明 その後は軽快しており外来でフォローしているアナフィラキシー回復。</p>

臨床検査値

検査項目	投与5日前	投与0日目	投与1日
赤血球数 (x10 ⁴ /mm ³)	492	-	483
白血球数 (/mm ³)	5,690	-	9,370
好中球 (%)	39.3	-	56.6
好酸球 (%)	4.6	-	1.8
好塩基球 (%)	1.4	-	0.3
単球 (%)	6.5	-	7.9
リンパ球 (%)	48.2	-	33.4
ヘモグロビン量 (g/dL)	14.8	-	14.3
ヘマトクリット値 (%)	42.1	-	41.1
血小板数 (x10 ⁴ /mm ³)	17.7	-	20.8
ALP (IU/L)	419	-	357
AST (GOT) (IU/L)	18	-	14
ALT (GPT) (IU/L)	10	-	11
CK (CPK) (IU/L)	137	-	85
総ビリルビン (mg/dL)	0.57	-	0.63
尿酸 (mg/dL)	5.3	-	4.3

BUN	(mg/dL)	11.1	-	7.8
血清クレアチニン	(mg/dL)	0.72	-	0.68
アルブミン	(g/dL)	4.9	-	4.1
血糖	(mg/dL)	119	-	102
CRP	(mg/dL)	<0.01	-	0.03
Na	(mEq/L)	140	-	140
K	(mEq/L)	4.1	-	3.9
Cl	(mEq/L)	103	-	104
尿糖		negative	-	negative
尿蛋白		plus-minus sign	-	negative
尿沈渣 (赤血球)		negative	-	negative
尿沈渣 (白血球)		negative	-	negative
尿沈渣 (円柱)		negative	-	negative
収縮期血圧	(mmHg)	-	107	125
拡張期血圧	(mmHg)	-	71	55
脈拍	(/min)	-	77	-
体温	(°C)	-	-	36.9
心拍数	(/min)	-	-	75
呼吸数	(/min)	-	-	15
γ-GTP	(IU/L)	-	-	9
Ca	(mg/dL)	-	-	9.2

併用薬：ヘパリンナトリウム